

問一

6	1
飯場	抹消
7	2
幼稚園	挑発
8	3
葬	発覚
9	4
因果	天涯
10	5
急務	遺棄

問二

地区のこと	日雇い労働者が集まるため簡易宿泊所が多い
-------	----------------------

問三

情報を得た	情
報を得た	報
を	を
得た	得
たい	たい
いの	いの
に	に
説明	説
が	が
ま	ま
った	った
た	た
く	く
なく	なく
、	、
納	納
得	得

問四

家族と	家
族と	族
り	り
わ	わ
け	け
弟	弟
と	と
の	の
関	関
係	係
を	を
不	不
仲	仲
に	に
し	し
た	た
が	が
、	、
生	生
活	活
で	で
き	き
ない	ない
い	い
な	な
ら	ら
ば	ば
支	支
援	援
す	す
る	る
必	必
要	要
が	が
あ	あ
る	る
と	と
も	も
思	思
う	う
か	か
ら	ら
。	。

問五

「個人」に比重を置きすぎたために、「家族」という集団としてのあり方が崩壊し、本来あるべき社会の姿から逸脱しているのではないか。(63字)

問六

著者は、幼児虐待も高齢者放置問題も「家庭」や「家族」のあり方が変わり、崩壊したことが理由だと考えている。私も、筆者の意見は現状を説明するものとして妥当なものだと考える。自由を享受したいという「個人」の欲望が高まった結果、家族という集団形態が崩壊する事態が起こっているのではないだろうか。

以前ならば、家庭がうまく機能しない場合も、地域コミュニティの役割によって補うことが出来たが、これも生活の利便化に伴い人間的交流を大きく減退させてしまった。何しろ同じ空間にいる社員同士が、口頭ではなく電子メールでやりとりする時代である。「個人」の欲望の高まりがここでも、人付き合いをしがらみや面倒なものとして捉える風潮を

つくり出してしまっているように感じる。

また、近年の傾向として、個人情報が必要以上に尊厳化されていることも、この問題につながっているように思える。気軽に他者の情報を聞くことさえ、どこかタブーを感じるようになった。家族に限らず、他者への立ち入りが嚴重なものになるほど、人に対する関心が弱まっていく。諸問題の根底にあるのは、「他者への無関心」ではないだろうか。

(498字)